



Bulletin
NO.818

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

KYOTO

CLUB OFFICE / KYOTO YMCA : Yanagimobanba, Sanjo, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8083 Japan

Phone(075)231-4388

<http://www.kyotoys.com/>

2016, 1

68th

CHARTERED 1947

2015~2016年度 主題

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)

Theme : "Mission with Faith" 主題『信念のあるミッション(使命・目標)』

Slogan : "Count Your Blessing" 標語「恵みを数えよう」

アジア地域会長(AP) Edward K.W. Ong (シンガポール)

Theme "Through Love, Serve" 主題『愛をもって奉仕をしよう』

Slogan "Let it Begin with Me." 標語「まず自分から始めよう」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)

主題 : 『あなたならできる! きっとできる』 "You can do it! Yes you can!"

副題 : 一生きる しなやかに さわやかに — "Live flexibly and refreshingly"

京都部部長(DG) 高田 敏尚(京都)

主題『いつも喜んでいなさい』 "Be joyful always"

強調月間

IBC・DBC の月

会長	合田 太一
副会長	田中 孝明
書記	大田 龍二
会計	相原 隆幸
	西村 博一
	中村 泰之
	小峠 昌徳

京都ワイズメンズクラブ 第68代会長 合田 太一

"Reborn" 『生まれ変わる、未来のために』

弁慶と牛若丸



わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。

今月の聖句 (マタイ一六・二四)

架空の世界の物語です。交易により豊かさを享受しているパルス王国は、武力に秀でた王により、戦いに於いて負け知らずだった。皇太子アルスラーンは、王と違い心優しい王子。アルスラーンが初めて戦場に出た戦いで、パルス軍は味方の裏切りにより敗れ、王は敵の捕虜となり、都は蹂躪される。王子は、たった一人の部下である騎士を連れ、逃避行を続ける。王子は、都を取り戻し、正しい政治を行い、人々を救う、その目的だけを見つめて旅を続け、将来の王として成長してゆく…。

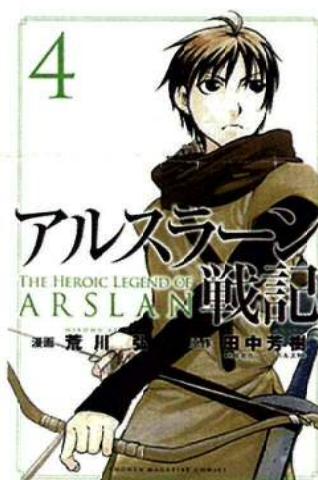
何気なしに見始めたアニメですが、これがなかなか面白い。特に、スゴイ武力を持つ騎士達が王子に忠誠を誓う所などは、なかなか興味深いです。王子は何の力も持っていない。ただ、純粋な思いがあるだけです。その思いが、あまりに純粋なので、その純粋さに心打たれて、彼らは王子に惹かれていくのです。この辺り、どうも私たちの心の琴線に触れるような気がします。

私たちは今まで、似たようなものに慣れ親しんでいるようです。思いつくのが「弁慶と牛若丸」の物語です。源義経の史実からは若干離れながら、理想化された形で日本の文学・芸能に取り上げられてきました。ここでも、無力な牛若丸の純粋さに、屈強な弁慶が心惹かれ、仕えてゆきま

す。どうも、私たちはこのパターンに弱いみたいです。純粋な主君と強力な部下、彼らは一心同体となり、そして役割分担をします。理想は主君、現実的な対処は部下が担います。部下にとっては、「汚れ役は自分が引き受け、それによって主人の理想を実現する」ということになるでしょうか。最終的にはかなりの負担を部下が負うことになります。弁慶の「立ち往生」はその典型でしょう。理想化された文学の中では美しい物語になりますが、現実には多くが悲劇になります。国家の「大義名分」によって戦いに駆り出された人々は、望まぬ苦しみを負わせられるのです。

イエス様は、理想と現実を振り分けず、自己の中で一体化された方でした。神様の愛の実現という理想と、人々の欲望と戦うという現実を、自分一人で担われた方でした。その結果は、十字架という形になりました。理想と現実との間に生まれる矛盾を、誰かに背負わせることなく、ご自分の十字架によって受け止められたのでした。

私たちも、理想と現実の両方を持って生活しています。上手く行かないこともあります。理想と現実の間の矛盾は、多分私たちの十字架です。十字架を負って歩む私たちを、神様は必ず見守り、支えてくださいます。



12月例会出席者及び出席率 在籍者32名
例会出席者29名 ゲスト4名 ビジター0名
メークアップ2名 12月出席率→97.0%
11月最終出席率 メークアップ後確定→100%

ニコニコ
12月分 16,000円
累計 64,300円

クラブファンド
累計 0円

BF現金ポイント
累計 0pt

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



12月6日(日)

柚子香る朝採り野菜マルシェ

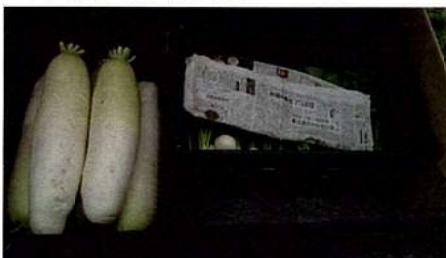
12月に入り一段と寒さが増してきたように思われる、二十四節気く大雪>前日の6日朝、9時から京都クラブメンバーによるセッティングと生産農家さんによる「京野菜マルシェ」店開きの準備が始まりました。

本日は、京北町の田吾作こと、おなじみの上野農園さんと京野菜スイーツFLAVOR'Sの西田さんの2店舗でしたが、「柚子の里」の水尾から柚子ジャムや黄色く色づいた柚子、極めておいしい向島のトマトなども預かって来てくださいました。朝採りの新鮮な水菜、コカブや胴回りが45cmほどの巨大なおでん大根などの野菜の横には、京野菜を使ったクッキーなどが並び、お馴染みさんは早めに来ていただき、お目当ての野菜を買って頂いたようです。三条通り京都YMCAの野菜市が着実に認知されてきているのを感じます。

今日も自慢のスープを無料で配り（飲まれるのはほとんどが女性）お客様と楽しく話をする上野さん（上野農園）と、口数は少ないがその分イケメンでスマートな西田さん（FLAVOR'S）の名コンビでした。

上野農園には、今月半ばにテレビ番組「満点☆青空レストラン」の取材があるそうで、上野さんとタレントの宮川大輔とのトークが楽しみです。

夕方の閉店時には野菜のほとんどが売れていて、今はそれぞれの家庭で夕食の食卓にのっているだろうと思うと、心が温かくなり寒さを忘れるほどでした。ごちそうさまでした。



12月6日(日)

いのちの電話チャリティーコンサート



12月6日に同志社女子大学栄光館にて行われた社会法人「京都いのちの電話」チャリティーコンサート2015 “Let's enjoy marimba!” に参加しました。例年京都クラブがお手伝いを行っている行事ですが、自分は初めての参加だったので規模がどのようなものか分かりませんでした。しかし、開場直後から京都クラブが担当する受付に多数の方々が来場されて、最終的には千人とまではいきませんが数百名の来場者があったことは驚きました。

今回のコンサート演奏者はマリンバ奏者の藤田もも氏と池内里花氏のお二方でした。マリンバについては大きな木琴程度の知識しかありませんでした。しかし、実際の演奏を聞いてみると幾

つもの音階を同時に打つことによって演者の手の動き以上に音色が奏でられているように感じられる不思議で趣のある楽器であることがわかりました。

またもう一つ今回の印象的だったのは、会場の後片付けを手伝っていた時にマリンバは分解して運搬できる事を初めて知りました。かなり大きな打楽器なのでピアノ等と同じようにその場に設置されているものだと思っていたので驚きました。またこのような支援している団体のイベントの補助があれば、参加して新たなことを学んでいきたいです。



今年もロビー
コンサートの
最終日12月18
日に市民クリ
スマス・キャ
ロリングが実
施されました。
実行委員のみ
なさんありが
とうございま
した。



12月8日(火)

12月EMC例会に入会候補ゲスト2名が参加

12月8日の12月例会では大道芸のパントマイムとBINGOゲームの二つの余興が行われました。昨年の12月例会では、まだ京都クラブに入会する前だったのでゲストとして参加していました。



それを思い返すと1年間の時間が過ぎる早さを感じるとともに、少しは京都クラブに一員として馴染む事が出来ているのだろうかと考えさせられる例会となりました。

パントマイムは「パーカーズ」として活躍される2人の若者が来られてパントマイムによる寸劇形式の演技を披露してくれました。普段TVなどで行われる超人的な身体運用による誰が見ても分かる日



常の表現とはことなり、動きからシナリオを想像させるような演技であり、見る人によって感じ方が変わらるような演技だと感じました。

BINGOゲームは年末の余興ではよく行われているゲームですが、B・I・N・G・Oの文字列順に決められた数字が配置されていることを初めて知りました。今まで一つ数字が発表される毎にカード全体から数字を探していたのが、無駄な労力だったことには若干ショックを受けてしまいました。

景品は今までこの類のゲームで上位の景品が当たった事もなく、今回も下位の景品でしたが次回には良い景品をGETしてみたいと思います。

12月例会は今年最後の例会です。今年1年を振り返ると自分自身は色々大変な1年だったと感じるばかりですが、来年の12月例会の頃には自分自身や京都クラブの皆様が良い1年間を過ごせたと感じ思ひ返せると良いなと思いました。



12月26日(土) YMCAクリスマスロビーコンサートのタベ



YMCA

YMCAクリスマスロビーコンサートのタベ

「クリスマスツリーやイルミネーションの飾り付けも出来たし、この時期に三条のYMCAに来たら一週間ぐらい毎日なんかやってはる。」と、言われるような企画が出来たら面白いのになあ…。Tワイズのこのなにげないアイデアからクリスマスロビーコンサートが実現し、やがて他のクラブも巻き込んで、正式に京都YMCAのプログラムとして毎年YMCAの活動推進委員会が監修してこの時期に実施しているのが現在の京都YMCAクリスマスロビーコンサートです。もちろん、京都クラブもこれまで変わらずにずっと続けてコンサート週間の一夜を受け持つて担当しています。

私たちは今年も昨年に引き続き、出演を高校生に引き受けてもらいました。YMCAで参加費無料のロビーコンサートを考えた時、高校生の演奏者という選択肢が最適なのではと考えました。京都府立北嵯峨高校クラシックギター部から選抜された1・2年生の生徒さん達が2人、3人、7人全員と、曲によって編成を変えた素敵なクラシックギターのアンサンブルを披露され、聴衆は終始その巧みな音色に聴き入りました。来年の3月21日には定期演奏会も予定されておられるそうです。ぜひ応援に出かけましょう。



そして暮收…クリスマス装飾

12月26日(土)

1ヶ月間のお披露目だったクリスマス飾りを片付けました。午後1時から始めた撤収作業も3時半には終了です。

本館前面を彩ってくれたイルミネーションは、三条通りと屋上を携帯電話で連絡をとりながら、ゆっくり下ろします。「オーライ、オーライ、あと1メートル」と下で待機するメンバーが受け取ります。このミッションに不安だったのでしょう、佐々木ワイズは時間が判っていたかのようなタイミングで現れ、要所を手伝つてまた仕事に戻されました。

玄関ホール正面のリースも心配の種でした。ステンドグラスの高さで両方の通路から渡された梁に掛けられています。下から脚立で登ると頂上で上半身反り返る作業になり誰も上がりたがりません。ここで合田会長の登場です。何度も脚立の位置を変え、体制を変えながら吊り下げているフックを切り両サイドの2階通路側からロープで除々に下ろしました。

それぞれの部所から集まつたパートは横山ワイズが丁寧に仕分けをして頂き、後は全員で屋上倉庫へ戻して今年の仕事納めです。あらかじめ段取りを相談した訳でも、担当を決めたわけでもありません。気が付くと誰かがどこかで仕事をしている不思議で完璧なチームワークです。

さて私たちのクリスマス飾りをどれだけの人が見て、どんな想いを持ってくれたでしょう。私がお話しするまでもなく「イエス生誕」にまつわる物語を想い描いて年の瀬を過ごす機会になったのでしょうか。そして「誰が飾ったの?」と思い巡らせてくれたでしょうか。皆様が良き新年を迎える事を心よりお祈り致します。





1. 平和のための開発教育セミナー

平和をテーマにした「開発教育」の入門編のセミナーです。疑似体験やグループワークを通じて、気づきを人と分かち合うことから、自分の考えを振り返るきっかけを作ってみませんか？ぜひご参加ください。

- ①1月22日(金)午後7時～9時 テーマ：貿易ゲーム
 - ②2月26日(金)午後7時～9時 テーマ：フォトランゲージ 地球の食卓
 - ③3月25日(金)午後7時～9時 テーマ：「ちがいのちがい」
- 場所 京都YMCA三条本館 興味と関心のある方 参加費無料
お申込み(TEL)075-231-4388／(E-mail)kokusai@kyotymca.org
※①②③のご希望を、電話またはメールにて事前にお申みください。

2. 春のスキーキャンプ参加者募集中！

スキーだい SUKI 対象 小学1年～6年生

日程	2月12日(金)～14日(日)	2泊3日(2泊5食)
行先	今庄365スキー場(福井県)	
費用	48,600円(税込)(内申込金10,000円)	
日程	雪ん子スキー幼児 対象 幼児年中、年長	
行先	C日程 2月13日(土)～14日(日)	
費用	D日程 2月20日(土)～21日(日) 1泊2日(1泊3食)	
日程	箱館山スキー場(滋賀県)	
行先	23,220円(税込)(内申込金4,000円)	
費用	ファミリースキー春	
日程	3月18日(金)～21日(月・祝)3泊4日(3泊5食)	
行先	志賀高原 高天ヶ原マンモススキー場(長野県)	
費用	大人:63,180円(税込)(内申込金13,000円) 小学生:49,140円(税込)(内申込金10,000円) 幼児:43,200円(税込)(内申込金8,000円)	

3. ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCAが運営する児童養護施設の支援のためにネパールチャリティーバザーを開催します。世界の料理が味わえる屋台やバザー、ネパール文化とふれあえるイベントも企画中です。収益金はネパールYMCAの児童養護施設の支援のために使われます。バザーの商品も募集中です。ぜひご協力ください。

日時 2月7日(日)午前11時～午後3時
プログラムのお申込・お問合せは 三条本館 電話075-231-4388



役員会報告

2015-2016年度 12月 役員会
12月1日(火)19:30～於 三条YMCA
出席役員：14名 欠席役員：4名

<議案>

1. 本期の献金について承認。

⇒一人5000円×31名分集金、内訳はYサ献金@2000円×32名、RBM献金@1600円×32名、東日本大震災10000円、YBF補助29800円、TOF献金4,480円は例会費より出金。CS献金、BF献金は行わない。
なお人數については京都部経由で再確認する。

2. 次々期会長について⇒選考委員会より中村Y'sの推薦があり承認。

<会長・三役会報告事項>

- ①舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会の報告⇒船木委員が1月例会に参加し詳細を報告される。
- ②YMCAのイメージオンライン調査について⇒メール送付済み。出来るだけ参加して協力を。
- ③西日本区ネット主任からの「わかめ販売協力依頼」注文分 50個配布済み。

<各事業委員長報告>一次回委員会日程は別紙日程表に記載—Yサ・ユース:YMCA学園祭・リセンスワーク・オータムフェスタ・イルミネーション無事終了。

地域奉仕・環境:12/6京野菜マルシェ開催。いのちの電話チャリティのチケット完売。

ドライバー:12月例会はパントマイムやビンゴゲームを予定。1月例会ではメンバースピーチを企画。

EMC:12月例会に向けて多くのゲスト招待をメンバー全体に依頼。
交流:IBC南大邱クラブ来日は返事待ち保留。DBC三島クラブ訪問は来春以降に予定。

広報:HPIにプリテンUP済み。YMCA学園祭ではライブ中継も実施。

ファンド:12月例会にて北見クラブの荒巻鮭販売注文依頼を確認する。

プリテン:プリテン12月号は6p仕立て。例会配布を目指す。

文献保存:特になし。

次期京都部:特になし。12/4役員会(19:30～)

アルバム作成:第一回委員会を早急に開催する。

*次回役員会(1月分):12月26日(土)17:00～19:00 三条YMCA

案内板

(1月の予定)

1日(祝)京都YMCA学園日本語科「2015年度修了文集アルバム」制作作業開始	
12日(火)新年例会	19:00～ホテル日航プリンセス京都
17日(日)京野菜マルシェ	10:00～三条Y駐輪場(設営9時集合)

(2月の予定)

2日(火)役員会	19:30～三条Y
5日(金)第5回京都部役員会	19:30～三条Y
7日(日)ネパールチャリティーバザー	11:00～三条Y
9日(火)TOF例会	19:00～ホテル日航プリンセス京都
13日(土)京都YMCA会員協議会	19:00～三条Y
14日(日)第3回京都部評議会	10:00～三条Y マナホール
21日(日)舞鶴新春講演会&賀詞交換会	17:00～舞鶴YMCA専門学校
26日(金)修了文集アルバム製本ワーク	18:30～三条Y
28日(日)CSチャリティー・ボウリング大会	しょうざんボウル

ネパール・チャリティ・バザーへのご協力のお願い

YMCAsの諸事業にご支援ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、京都YMCAは2016年2月、ネパールYMCA支援のための国際協力募金拡充を目的にネパールチャリティーバザーを開催いたします。なお、イベントの名称は前回まで「国際協力チャリティーアイベント」とされていましたが、ネパールYMCAへの支援を目的とするイベントであることから「ネパールチャリティーバザー」(仮題)のように名称を変更する予定です。つきましては趣旨にご賛同いただき、貴クラブにおいて可能な範囲でのご支援をお願い申しあげる次第です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



日時: 2016年2月7日(日) 11時～15時

場所: 京都YMCA三条本館

目的: ネパールYMCAが運営する児童養護施設支援への募金活動

内容: バザー、世界の料理(屋台)、野菜直売、餅つき他
(京都クラブ担当)

<支援依頼内容>

1. バザー商品のご提供

お歳暮等、ファンド商品の寄贈をお願いします。

*バザー商品については2016年1月28日(木)～2月5日(木)に京都YMCAまでご持参願います。

2. 広報・イベントへの参加

多くの方への広報をお願いします。また、当日は奮ってご参加ください。

主管: 京都YMCA国際協力専門委員会 担当: 關つぐみ

TEL 075-231-4388 mail: seki@kyotymca.org

以上

京都クラブのプリテンは、コスト削減のためパソコンで編集し、クラブ所有のレーザープリンターで450部手作りで作製していましたが、最近印刷をネット印刷に変更することによって、さらに大きくコストを下げることに成功しました(年間予算10万円)。このプリテンは京都クラブのホームページ <http://www.kyotoys.com/> では月初にご覧いただけます。このプリテンに関するご質問、ご意見、ご感想などを

E-mail : tanupon@mbox.kyoto-inet.or.jp ブリテン編集長・三井哲次までお寄せください。お待ちしています。